

新中高一貫教育校の学校像

新中高一貫教育校では、世界的に評価の高い国際教育のミッド・イヤー・プログラム(MYP)とディプロマプログラム(DP)を導入することを検討しています。
MYPとDPの導入に際しては、申請から認定まで、関心校、候補校申請、候補校 認定校の段階があり、各段階には、明確に区別された申請項目と審査があります。このようにIBプログラムを導入するには、国際バカロリア資格の認定申請を要し、認定要件を満たすことで認定校となります。
なお、平成28年9月時点では、関心校です。

教育目標

高い志を持ってたくましく行動し、地域や国際社会の発展に貢献できるグローバル人材の育成を目指す。

1. 自ら学び、考える力を身に付け、生涯にわたって学び続ける態度を養う。
2. 多様な価値観を尊重し、他者と共に生きる態度を養う。
3. 豊かな創造性を持ち、未来を切り拓く、自主・自律の精神を養う。

目指す学習像

国際バカロリアの10の学習目標
すべてのIBプログラムは国際的な視野をもつ人間の育成を目指しています。人類に共通する人間らしさと地球を共に守る責任を認識し、より良い、より平和な世界を築くことに貢献する人間を育てます。

探究する人 Inquirers	心を開く人 Open-Minded
知識のある人 Knowledgeable	思いやりのある人 Caring
考える人 Thinkers	挑戦する人 Risk-Takers
コミュニケーションが得意な人 Communicators	バランスのとれた人 Balanced
信念をもつ人 Principled	振り返りができる人 Reflective

身に付けるスキル(能力)

思考：課題発見、課題解決、創造的思考、論理的思考、概念的思考など
コミュニケーション：母語(日本語)での表現力、高い英語運用能力、人間関係形成など
リサーチ：情報リテラシー、情報モラル、情報活用など
自己管理：自己理解、自立、自律、自己表現など
社会性：協働性、社会貢献、社会奉仕、社会参画など

国際バカロリア(International Baccalaureate「IB」)とは?

- 国際バカロリア機構(本部ジュネーブ)が提供する国際的な教育プログラムです。日本国内では「国際バカロリア(略称:IB)」とされています。
- DPを学んだ後の試験結果によってディプロマ資格(国際バカロリアの大学入学資格)が与えられ、その資格をもって海外の大学に進学することも可能となります。
- IB認定校は、平成28年4月4日現在、世界140以上の国・地域に4,495校あります。日本では、公立校は東京都内の2校のみ。高知県にIB認定校ができれば、公立では西日本初となります。
- 教育プログラムは年齢に応じて3つに分かれています。
 - (1) プライマリー・イヤー・プログラム(PYP) 3歳～12歳 日本の小学校段階に相当
 - (2) ミッド・イヤー・プログラム(MYP) 11歳～16歳 日本の中学校段階に相当
 - (3) ディプロマ・プログラム(DP) 16歳～19歳 日本の高校段階に相当

自ら考え、自ら学ぶ！ 新たな学びがここにある！

なぜ今、国際バカロリア(IB)が注目されているの？

今後10～20年間で約47%の比率が自動化される可能性が高いインテリゲンチ・エクスプレシブ(「知的能力」)と「子どもたちの65%は、大学卒業後、今は存在していない職業に就く(キヤрьер・ヒットポイント(ニュー・ヨーク市立大学センター教授)という予測)がなされているように、先を見通すことの難しい時代に、予想外の事態を乗り越えながら、生涯を通じて学び続け、考え、高い志や意欲を持った自立した人間として、多様な人々と協働しながら新しい価値の創造に貢献していくことが求められます。IBでは、このような社会に貢献できる力を身に付けることのできる教育を目指しています。

【国の動向】

○日本でも日本再興戦略(平成25年6月閣議決定)に基づき、国際バカロリア認定校を平成30年までに200校に増やすことを目標としていきます。
○文部科学省は、DPの導入促進のために、教育課程の特別措置を新設(平成27年8月19日に公示、施行)しました。

【国内・海外大学における入試でのディプロマ資格の活用等】

【大学の動向】

- 一般社団法人国立大学協会(平成27年9月、推薦入試、AO入試、旧入試の入学者を入学定員の30%に拡大することを目標に盛り込んでいます)
 - 【導入している国内大学(22校)】
筑波大学、東京大学、東京外国語大学、京都大学、大阪大学、岡山大学、群馬大学、国際教養大学、横浜市立大学、大阪府立大学、慶応義塾大学、工業技術院、国際基督教大学、同志社大学、上智大学(※)、五山大学、東洋大学、法政大学、立教大学、早稲田大学、関西学院大学、立命館大学、立命館大学太平洋大学
 - 【導入予定/検討中の国内大学(22校)】
北海道大学、東北大学、千葉大学、東京理科大学、東京工業大学、お茶の水女子大学、長崎技術科学大学、金沢大学、名古屋大学、豊橋技術科学大学、京都工芸繊維大学、広島大学、九州大学、熊本大学、長崎大学、芝罘工業大学、上野大学(※)、創価大学、明治大学、中央大学、立命館大学 (※) 上野大学については、学部・学科によって導入済みと導入予定があります
 - 【導入している海外の大学】
オックスフォード、ケンブリッジ、ハーバード、イエール、MIT、ボストン・ユニバーシティ等のイギリスやアメリカ、オーストラリアの大学など
 - ※ 国内外の大学とも、全ての学部・学科ではありません。

新中高一貫教育校の学校説明会を開催します！！

開催日時 平成29年2月26日(日)13:00～15:30
会場 高知進手前高等学校 聖都ホール(高知市道手前2-2-10)

「新中高一貫教育校 学校パンフレット」第2号を平成29年2月に発行予定！！

※ 次回は、教育活動や学習内容、中学校の進路区域や進路指導等の内容について、詳しく掲載する予定です。

新中高一貫教育校へのアクセス

高知県教育委員会事務局高等学校課再編課(但馬野中)
住所: 高知市丸の内1丁目7番52号(高知県西庁舎2階)
電話: 088(821)4542 E-mail: 311701@ken.pref.kochi.lg.jp

現在の小学校5年生からが対象です！

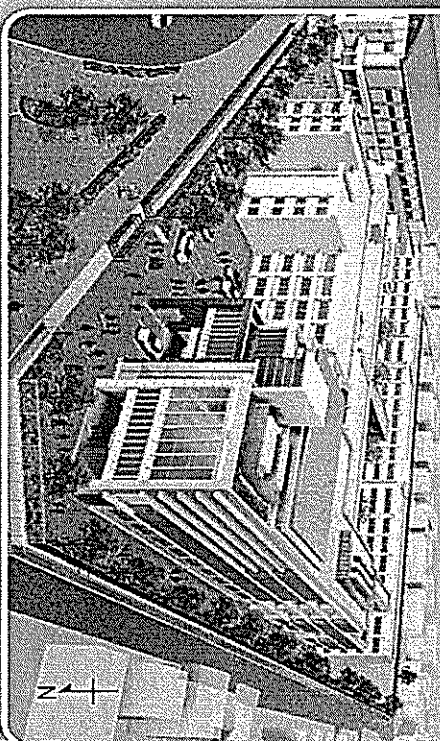
学校パンフレット第1号

新中高一貫教育校

高知県のグローバル教育推進校として
国際バカロリアの導入を検討している
県立の併設型中高一貫教育校
がスタートします！

平成30年4月 併設中学校 スタート
平成33年4月 併設高等学校 スタート

～地域や社会、世界とつながる学校～



高知県教育委員会 平成28年9月発行

併設中学校

※新設中学校は、併設中学校と併設高等学校を統合した併設高等学校の併設中学校として設置します。

(平成30～32年度入学生)
H30年度入学生：現在の小学校5年生
H31年度入学生：現在の小学校4年生
H32年度入学生：現在の小学校3年生

併設高校のグローバル科

目標

グローバル人材の基礎となる学力・探究力、英語運用能力を育成します。

特色ある取組

- 国際バカロリア(IB)の認定に向けた準備が進む中で、グローバルプログラム(GP)※1※2※3※4※5※6※7※8※9※10※11※12※13※14※15※16※17※18※19※20※21※22※23※24※25※26※27※28※29※30※31※32※33※34※35※36※37※38※39※40※41※42※43※44※45※46※47※48※49※50※51※52※53※54※55※56※57※58※59※60※61※62※63※64※65※66※67※68※69※70※71※72※73※74※75※76※77※78※79※80※81※82※83※84※85※86※87※88※89※90※91※92※93※94※95※96※97※98※99※100

人として具感する心を持って行動できる生徒



あなた自身の疑問を探究
あなたならグローバルの疑問をどう解く？
世界平和の実現のため、私にできることは何？
大躍進した生体はどこまで大きくなるのか？
高知県の魅力を世界に発信するにはどうすればいい？

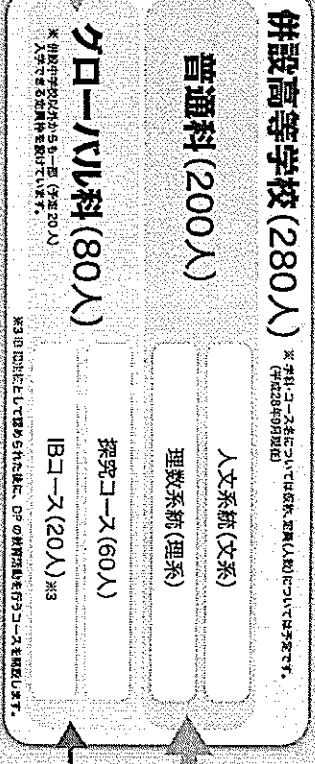
ICT(インターネットなど)をフル活用
校内外のLANやタブレットPC(PV)などを活用した学習を進め、英語の活用を推進し、英語運用能力を育成します。

文部科学省の学習指導要領に基づく、豊かな学力の定着を図る教育活動

高知南中学校と高知西高校を統合した併設高等学校

(平成33～35年度入学生)
H33年度入学生：現在の小学校5年生
H34年度入学生：現在の小学校4年生
H35年度入学生：現在の小学校3年生

併設高等学校 (280人)



グローバル社会で求められる資質・能力を育む!

- ・国立大学卒業生125人以上(横国大学・医学部10人以上、加大大学5人以上)
- ・普通科：卒業までに英検2級取得50%以上
- ・グローバル科：1年次終了までに英検2級取得100%
- ※卒業までに英検1級取得100%(IBコース・IBPの大学入試科目の免除)

グローバル教育の推進・探究型学習の推進・英語運用能力の育成

学校全体の取組

大学進学を目標に高い学力を身に付け、多様で充実した学びをする学科
多様な進路選択に対応できる幅広い職業と探究力を育成します。
3年次以降は、主体的に学び、行動する授業です(キャリア教育)。この活動を通して、探究型学習の推進を図ります。
2年次から2つの系統に分かれます
文系：国文学系、経済学系などの学部を目指す人に向けた系列で、教養や理系の選択科目を多く取ります。
理系：理工学系、建築系などの学部を目指す人に向けた系列で、教養や理系の選択科目を多く取ります。

グローバルな視野と教養を身に付ける学科
探究コース 中学校での学びを活かして、主体的に様々なことに挑戦するコース
探究コース 高い英語運用能力と探究力を身に付け、主体的に行動し、多様な体験を通じて、IBコースのグローバルな視野と教養を身に付けます。
探究コース オフビートの教科で探究型学習を進め、探究型学習を通じて、探究型学習の推進を図ります。
探究コース 探究型学習を通じて、探究型学習の推進を図ります。

IBコース 中学校でのMYPの学びを踏まえ、DPに基づき自らの学びを追求するコース
探究コース 探究型学習を通じて、探究型学習の推進を図ります。
探究コース 探究型学習を通じて、探究型学習の推進を図ります。

高知南中学校

※新設中学校は、併設中学校と併設高等学校を統合した併設高等学校の併設中学校として設置します。

(平成30～32年度入学生)
H30年度入学生：現在の小学校5年生
H31年度入学生：現在の小学校4年生
H32年度入学生：現在の小学校3年生

併設高校の普通科の核(1-ター)

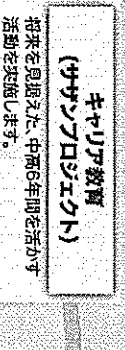
目標

多様な学習機会を通じて、グローバル人材の基礎となる豊かな学力・探究力・英語運用能力を育成します。

特色ある取組

- 本物に出会い、思い、考え、行動するキャリア教育を柱とする教育活動
- 探究型学習プログラムの実施
- 自己の考えを表現できる力を育成するプレゼンテーションプログラムの習得
- 英語教育プログラムの実施
- 英語運用能力を育成する英語運用能力の育成
- ICTを活用した学習の実施
- 学校行事や部活動の充実

気つき、考え、表現できる生徒



キャリア教育 (ササノプロジェクト) 将来を見据えた、中高6年間を活かす活動を実施します。

3年 高校交流
2年 職場理解
1年 仲間づくり

探究型学習プログラムの実施
探究型学習プログラムを通じて、主体的に探究型学習の推進を図ります。
探究型学習プログラムを通じて、探究型学習の推進を図ります。

ICTを活用した学習
校内外のLANやタブレットPC(PV)などを活用した学習を進め、英語の活用を推進し、英語運用能力を育成します。

文部科学省の学習指導要領に基づく、豊かな学力の定着を図る教育活動